TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝全自動電気洗濯機 家庭用

取扱説明書

据付説明書別添

形名

AW-705

日本国内専用
Use only in Japan

●このたびは東芝全自動電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
●お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書・据付説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。
「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

 警告　「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

＊重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

 中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。

 中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。

 中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

⚠警告

据え付け

水場での使用禁止

●水のかかりやすい場所や、湿気が多い場所に置かない
（漏電による火災・感電の原因）
● ベランダ、庭など（風雨にさらされる）
● 浴室（湿気が多い）

指示

●確実に排水できる場所に置く
（排水不良による漏電で、火災・感電の原因）

電源プラグ・コード

禁止

●次のことはしない
（火災・感電・けがの原因）
● 傷んだ電源コード・電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わない
● 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
● 電源コードを傷付けない
・破損させない
・加工しない
・引っ張ったり、無理に曲げたりしない
・ねじったり、束ねたりしない
・重いものを載せたり、はさみ込んだりしない
・金属のものに引っ掛けない
・熱器具に近づけない
● 延長コードの使用、テーブルタップなどによるタコ足配線はしない

指示

●次のことを守る
（火災・感電・けがの原因）
● 交流 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使う
● 電源プラグは根元まで確実に差し込む
● 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く
● お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
● 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付いたホコリは、定期的に乾いた布でよく拭き取る

⚠警告

電源プラグ・コード

プラグを抜く

●長期間使わないときは、電源プラグを抜く
（絶縁劣化による、感電・漏電の原因）

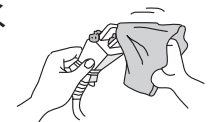
アース線取り付け

●アース線を取り付ける
（漏電時に感電する原因）
アース工事は、必ず販売店に依頼してください。
（工事費は本体価格に含まれません）

もしものときは

プラグを抜く

●異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く
（火災・やけど・感電の原因）
お買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターに連絡してください。

■ 異常・故障例
・電源プラグ・電源コードが異常に熱い
・電源を入れても運転しないことがある
・運転中に異常な音がする　焦げくさい
・エラーが発生 P34

⚠警告

使うとき

禁止

●引火物やそれらが付いた洗濯物は、洗濯・脱水槽に入れたり近づけたりしない
（揮発したガスなどに引火し爆発や火災の原因）

引火物とは
ドライクリーニング油、接着剤、ガソリン、灯油、ベンジン、シンナー、アルコールなど引火性のあるもの。

●操作部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近づけない
（ふたが開いた状態でも、脱水槽が回転し、けがのおそれ）

⚠注意

使うとき

禁止

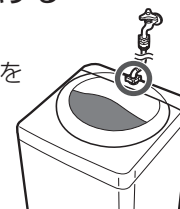
●のぼったり、ものを載せたりしない
（変形・破損・けがの原因）

●本体の下に手や足などを入れない
（回転する部分などでけがをする原因）

●50℃以上のお湯を使わない給湯器とつながない
（プラスチック部分が変形し、漏電・感電の原因）

指示

●使う前に水栓を開け、給水ホースの接続部がゆるんでいないことを確認する
（水漏れの原因）
運転終了後は、水栓を閉じてください。

（つづく）

⚠警告

使うとき

禁止

●子供など取り扱いに不慣れな人だけで使わせない
洗濯・脱水槽をのぞかせない
（洗濯・脱水槽に落ちてけがをする原因）
近くに台などを置かないでください。

分解禁止

●分解・修理・改造しない
（火災・感電・けがの原因）
修理は、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

接触禁止

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中に手を入れない
（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付き、けがの原因）

水ぬれ禁止

●お手入れするときなどは水や洗剤をかけない
（火災・感電・ショート・破損の原因）

火気禁止

●火気を近づけない
（火災の原因）
• 蚊取り線香、タバコ、ローソクなど

⚠注意

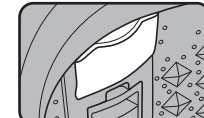
洗濯物

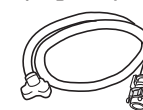
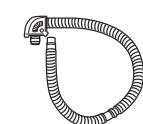
禁止

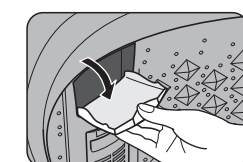
●防水性のもの・水を通しにくいものは、洗濯・脱水・風乾燥をしない
（洗濯物の飛び出しや脱水中の異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の損傷の原因）
サウナスーツ、雨ガッパ、釣具ウエア、スキーウエア、寝袋、おむつカバー、ウエットスーツ、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど

●玄関マット・足拭きマットなど厚くてかたいものは、洗濯しない
（異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の損傷の原因）
洗える表示があっても洗わないでください。

各部のなまえ・付属品

■本体

付属品　付属品は正しくお使いください。

付属品
給水ホース（0.8m）ホース継手 1 個 部品コード番号 42040673
排水ホースバンド 1 個 部品コード番号 42048190
排水ホース（1.0m）1 個 部品コード番号 42040805

据え付けについては据付説明書をご覧ください。

洗剤・漂白剤投入口の開けかた・閉めかた

1 洗剤･漂白剤投入口の凹部に親指をかけ、手前に引く。

2 洗剤などを入れたら、カチッと音がするまで閉める。

操作パネルの見かた

水位 ス・イ

- **洗濯物の量に合わせて水位を無段階に設定します。最も近い水位のランプが点灯します。**
- （水位）を押すと、お好みの水位に設定することができます。
- 12L水位設定は（水位）を押して選びます。23L水位のランプが点滅します。
- 運転前に洗濯・脱水槽に水が入っていると、一番上の水位になります。

洗剤量表示

- 水位に応じた洗剤量の目安を表示します。 P12
- 1杯で水55Lの使用量を基準にしています。

※洗剤の種類によって洗剤量が変わります。
お使いの洗剤に合わせて洗剤量を加減してください。

チャイルドロック表示

- 設定するとランプが点滅します。 P11

ふたロック表示

- ふたがロックされているときは、ランプが点灯します。 P11

衣類片寄り表示

- 脱水時に衣類の片寄りがあると点滅します。 P34

「スピーディ」コースは洗剤量表示の半分…洗剤量　無段水位
0.7杯 48L
0.5杯 38L
0.3杯 23L
点滅 12L(手動)
洗い　すすぎ　注水　脱水
点滅 すすぎ1回
標準　つけおき(1時間)　スピーディ(洗剤半分)　ドライ　毛布　槽洗浄
点灯 点滅 1 | 3時間
点灯 点滅 9 | 6時間後
点滅 チャイルドロック
点灯 ふたロック
衣類片寄り
水位　行程　コース　風乾燥(槽乾燥)　予約　スタート 一時停止
切　入　電源（オートパワーオフ）

行程 コ・ウ

- 電源を入れ、コースを選んだときは、選んだコースの行程表示が点灯します。
- スタート後は現在運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。
- 洗い～すすぎ、脱水などの自分流の行程が選べます。 P24

コース コ・ー

- 洗濯物に合わせてコースを選択できます。
ボタンを押すと選んだコースのランプが点灯します。
- 「標準 すすぎ1回」コースは「標準」のランプが点滅します。

予約 ヨ・ヤ

- 運転終了までの時間を予約できます。 P23

風乾燥（槽乾燥）専用 セ・ン

- しっかり脱水したいときや洗濯・脱水槽を乾燥させるときに押します。（ヒーター乾燥ではありません）
- 選んだ時間だけ運転するタイマー乾燥です。 P16
- 風乾燥中は脱水行程ランプの点滅速度がゆっくりになります。

電源 キ・リ　イ・リ

- 電源の「入」、「切」をします。
- 運転終了後約15秒間、または電源を入れて約10分間放置すると自動的に電源が切れます。
（オートパワーオフ）
チャイルドロックを設定している場合、洗濯・脱水槽に水が入っていると、オートパワーオフ機能ははたらきません。
チャイルドロックを解除するときは P11

スタート / 一時停止 ス・タ・ー・ト

- 洗濯を始めるときや、運転を止めてふたを開けるときにも押します。

■点字

操作ボタンには点字を付記しています。（一部省略しています）
カタカナで記載しているのが、点字内容です。

■操作音

ボタンを押すとブザーが鳴ります。

- 一回押すたびにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
- 起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	水位	行程	コース	風乾燥(槽乾燥)	予約
起　点	48L水位	洗い・すすぎ・脱水	標準	1時間	9時間後

洗濯・風乾燥前の準備

洗濯・風乾燥のコース

衣類の取り扱い絵表示を確認し、洗濯物にあったコースを選びましょう。

普段の洗濯

➡ **標準コース** P14

すすぎ 1 回を推奨している洗剤を使う

➡ **標準 すすぎ 1 回コース** P14

よごれの多いもの

➡ **つけおき(1 時間)コース** P14

よごれの軽いものを早く洗う

➡ **スピーディ(洗剤半分)コース** P14

化繊の乾燥／部屋干し時間の短縮

➡ **風乾燥コース** P16

毛布など大物を洗う

➡ **毛布コース** P18

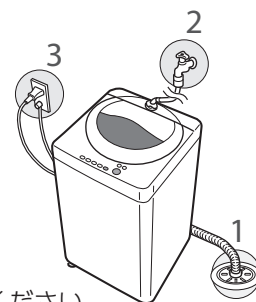
デリケートな衣類を洗う

➡ **ドライコース** P20

洗濯・風乾燥の準備

1 **排水ホースを排水できる状態にする**

2 **給水ホースを取り付け、水栓を開く**

3 **アースと電源プラグを取り付ける**

check 別添の据付説明書もご覧ください。

糸くずフィルターは必ず取り付けてください。

※ 取り付けずに運転すると、水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり、衣類を傷めることがあります。

洗濯量について

■ 洗濯量

洗濯物の種類・大きさ・厚さなどによって洗える量が変わります。

洗濯物の動きが悪いときは洗濯物の入れすぎです。

■ この洗濯機の洗濯量の目安

JIS で規定された布を洗濯したときの洗濯量です。
洗濯物によって洗濯できる量が異なります。

- 普通の洗濯物は 5.0kg 以下
- シーツは 6 枚、約 3.0kg 以下
- レースのカーテンは約 2.5kg 以下
- バスタオルは 10 枚、約 3.0kg 以下

仕上がりをよくするために

洗濯物を入れすぎると、よごれがよく落ちなかったり、生地が傷んだりすることがあります。
洗濯物のおよその重さを覚えて、入れすぎないようにしてください。

●洗濯物の容量を確認するための目安（1 枚あたりの重さの目安）

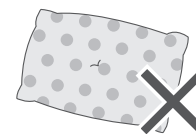
ブリーフ	アンダーシャツ	ワイシャツ	シーツ
綿 100% 約 50g	綿 100% 約 130g	混紡 約 200g	綿 100% 約 500g

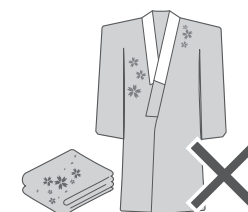
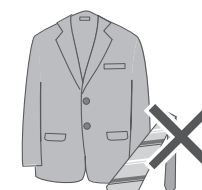
靴下	パジャマ上下	ブラウス	バスタオル
綿 100% 約 50g	綿 100% 約 500g	混紡 約 200g	綿 100% 約 300g

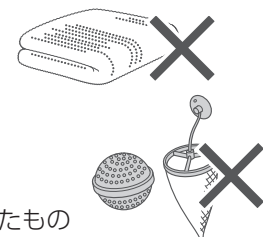
洗濯物の確認

洗濯も風乾燥もできないもの

以下のものを洗ったり、風乾燥したりすると、洗濯物の傷み、縮み、形くずれ、色落ち、水ジミ、風合いの低下などの原因になります。

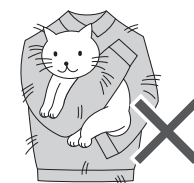
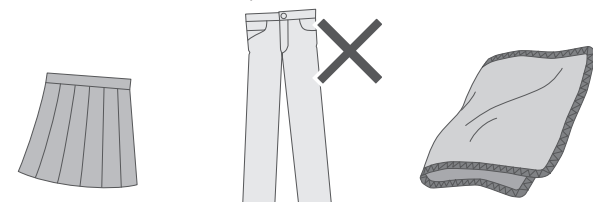
座布団や枕、布団、クッションなど、ワタやウレタン（スポンジ類）を使ったもの

皮革製品、羽毛、毛皮など（部分的に使われているものも含む）

和服、和装小物

スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなど芯地を使ったもの

その他

- 純毛の毛布、電気毛布、毛足の長い（10mm 以上）毛布
  ※洗える電気毛布は、その取扱説明書に従ってください。
- 市販の洗濯補助具（洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど）
- 絹、レーヨン、ポリノジック、キュプラなど
  （裏地などに使われているものや、混紡製品を含む）
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
- エンボス加工（布に凹凸の模様を付ける加工）、シワ加工を施したもの
- ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの
- ベルベット、別珍

風乾燥できないもの

以下のものを風乾燥させると、洗濯物の傷み、縮み、形くずれ、風合いの低下などの原因になります。

次の取り扱い絵表示があるもの

ペットなど動物の毛が付いたもの
（排水口が詰まる原因）

- 色落ちしやすい衣類
- シワが気になる衣類（ブラウス、シャツや綿 100% のものなど）
- 形くずれしやすいもの
- 防水性のもの
- 「ドライ」コースで洗う衣類 P20
- 掛け布団・毛布

※「安全上のご注意」にも洗濯できない衣類について記載してます。そちらもご覧ください。 P3 P4

洗濯物の準備

洗濯物の確認をする

衣類を傷めたり、排水不良や洗濯機故障の原因になる場合があります。

- **ポケットの中のものを取り出す**
  硬貨、ネジ、ヘアピン、くぎ、つまようじ、砂などが本体内部や排水経路に詰まり、水漏れや故障の原因になります。

- **ファスナーを閉める、ボタンや面ファスナー（マジックテープ）を留める、ひもを結ぶ**
  洗濯物やファスナーが傷む原因となります。特に、面ファスナーが洗濯物にくっ付くと、洗濯物が傷む原因となります。
- **髪の毛や動物の毛、ドロ、砂などをブラシで落とす**
- **飾り・付属品付き衣類、コーデュロイなどの起毛素材は裏返す**
- **取り扱い絵表示をチェックする**

上記異物などによって故障（水漏れなど）した場合は、保証の対象外となります。

洗濯物を分ける

- **色落ちしやすいものや濃い色のものと、白いもの・色の薄いものは分ける**
  色の濃い洗濯物などは、目立たないところに洗剤を付け、白いタオルで強く押さえてください。色落ちしたものは、分けて洗ってください。

- **デリケートな洗濯物は、市販の洗濯ネットに入れる**
  レースの付いた洗濯物、ブラジャー、ストッキング、タイツなどをそのまま洗うと、洗濯物が傷んだり、形くずれしたりする原因になります。

- **糸くずの出やすいタオルは分ける**
- **糸くずの付きやすい洗濯物は、市販の糸くず防止ネットに入れる**

よごれた部分の前洗いをする

- **えり足、袖のよごれは、部分洗い洗剤を付ける**
  石けんを付けたブラシでやさしくこすっても効果があります。

- **ドロよごれは、ドロよごれ用の部分洗い洗剤を付ける**
  石けんを付けてこすり洗いしても効果があります。

- **シミの付いたところは、シミ用の部分洗い洗剤を付ける**

早めに洗いましょう
よごれを長く放っておくと、洗濯物が黄ばむことがあります。早めに洗濯しましょう。

洗濯物の入れかた

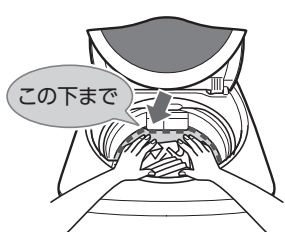
重いものや水に浮きやすいものから先に入れる

衣類の飛び出しを防ぎます。

水に浮きやすい衣類の例

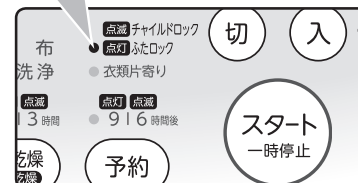
- ジャンパーなど表地や裏地が化繊 100%の衣類
- フリースなど化繊 100%あるいは混紡衣類
  ※化繊とはポリエステル、アクリル、ナイロンなどです。
  ・水に浮きやすい衣類は、運転を一時停止して上から手で押さえて、十分に洗剤液をしみ込ませてください。

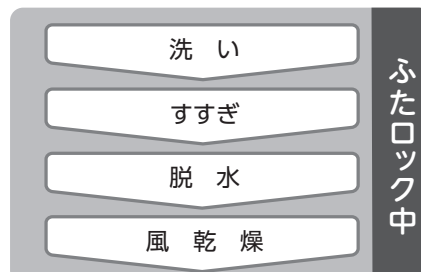
洗濯物はできるだけ均一に入れ、よく押し込む

- **学生服など型くずれの気になる衣類やかさばる洗濯物（柔道着、空手着など）は、市販のネット（50 × 70cm 以上）か、別売の毛布洗いネット（TMN-30）に入れて単独で洗う**

■**洗濯・風乾燥できないもの** P9
■**大物の洗濯** P18

お願い
- 洗濯機で洗える表示があっても、枕・座布団・クッションなど給水後に上から押さえても洗剤液がしみ込まないものは洗濯しないでください。脱水時に洗濯物が飛び出すことがあり、異常の原因となります。

ふたが開かないとき

点滅・点灯しているときは無理に開けないでください!!
ふたが破損することがあります。

■ **ふたロックされる行程**

給水が終わると ● 点灯 ふたロック が点灯
●ふたが開いていると運転が止まります。

運転が終わると ● 点灯 ふたロック が消灯
●ふたを開けることができます。

ふたロックの解除

● 点灯 ふたロック が消灯したら、ふたを開けられます。

■**運転中**

（スタート 一時停止）を押して一時停止する

■**電源が切れているとき**

（入）を押して電源を入れる

- 運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります。電源を入れ直してください。

お願い
- 洗濯・脱水槽が止まっていても、すぐにふたロックが解除されないことがありますが、異常ではありません。
- ふたロックが故障したときは、すぐに使用を中止し修理を依頼してください。けがの原因になります。

チャイルドロック設定のしかた

洗濯時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落ちないように、安全のため強制的にふたをロックし、開かないようにすることができます。（電源が入っているときは、いつでも設定・解除ができます）

設定

1 （予約）を押しながら（スタート 一時停止）を押す

2 ブザーが「ピピピッ」と鳴り、約 5 秒後に設定完了

● 点滅 チャイルドロック / 点灯 ふたロック が点滅します。

- 一度設定すると、設定を解除するまでふたは開きません。
- 万一ふたが開いたときは、異常を知らせるブザーが鳴り続けて運転が停止し、洗濯液が排水されます。電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してから再度設定してください。

解除

- 解除するときは、設定と同じ操作をしてください。
  「ピーピピッ」とブザーが鳴ると、チャイルドロックが解除されます。

洗濯用剤や入れかた

洗濯用剤量の目安

「スピーディ」コースの洗剤量は、下表の表示の半分量を入れてください。

洗濯量の目安	手動設定水量	合成洗剤 粉末洗剤	合成洗剤 液体洗剤	合成洗剤 液体中性洗剤	粉石けん	柔軟仕上剤 一般タイプ	柔軟仕上剤 濃縮タイプ
	水 30L に対する量	20g	20mL	40mL	36g	20mL	7mL
5kg	48L	約 32g	約 32mL	約 64mL	約 58g	約 32mL	約 11mL
3	38L	約 25g	約 25mL	約 51mL	約 46g	約 25mL	約 9mL
1	23L	約 15g	約 15mL	約 31mL	約 28g	約 15mL	約 5mL
	12L	約 11g	約 11mL	約 16mL	約 14g	約 11mL	約 3mL
毛布コース		──	約 35mL	約 71mL	──	約 35mL	約 12mL

- 粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんとは天然油脂で作られた洗剤で、「品名　洗濯用石けん」と記載されています。洗剤の表示を見て確認してください。

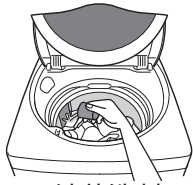
お願い

- 洗剤を入れすぎないでください。泡があふれて、床などがぬれることがあります。また、洗濯物に洗剤が残ったり、洗濯・脱水槽に洗剤が残って、カビが生えたりすることがあります。
- **ふたや操作パネルなどプラスチック部に洗剤が付いた場合は、乾いたタオルで拭き取った後、ぬれたタオルで拭いてください。付いた洗剤をそのままにしておくと、プラスチック部が割れることがあります。**
- 「予約」をするときは、粉石けんは使わないでください。溶けにくいため固まることがあります。また、洗濯物に直接かけたり、洗剤や洗濯物が湿っていたりするときは、洗剤が残る原因になります。

洗剤・漂白剤

使用量および使用方法は、洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで、正しくご使用ください。

■粉末洗剤・液体洗剤・粉末漂白剤

- 「洗剤・漂白剤投入口」へ入れてください。P5
- 「洗剤・漂白剤投入口」に洗剤を入れるときは、（スタート/一時停止）を押し、一時停止をしてから入れてください。
- 給水が終わっているときや洗濯量が 1.5kg 以下のときは、「洗剤・漂白剤投入口」に洗剤などが残ることがあるため、直接洗濯・脱水槽の回りに入れてください。
- 液体石けん（「品名 洗濯用複合石けん」と記載してあるもの）をお使いのときは、石けんカスが出やすいため、定期的に「槽洗浄」コースを運転してください。P30

粉末洗剤　液体洗剤

■液体漂白剤

- 使用量の 3 倍の水に薄めてから、給水時に「洗剤・漂白剤投入口」、または「液体漂白剤注入口」に入れてください。P5
- 直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。洗濯・脱水槽が傷んだり、洗濯物が変色したり破れたりする原因になります。
- 運転終了時間予約のときは、粉末の洗剤・漂白剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、液体の洗剤・漂白剤は「液体漂白剤注入口」へ入れてください。洗剤が固まるのを防ぐためです。P5 P23

粉石けん

粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

粉石けんの溶かしかた

- 30℃前後のぬるま湯約 5L（水が少ないと固まることがあります）を別の容器（バケツなど）に用意し、十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れます。
- 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

お願い

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に石けんカスが残ったり、洗濯・脱水槽がよごれやすくなるので、「注水すすぎ」の設定や、シャワーすすぎをためすすぎにすることをおすすめします。P24 P27
  よくすすがないと、洗濯物の黄ばみや石けんのにおいが付く原因となります。
- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くずフィルターに洗剤が残ることがあります。
- 1 カ月に 1 度の「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。P30

柔軟仕上剤

使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

水位表示を目安に、洗濯・脱水槽上部の「柔軟仕上剤注入口」へ 1 回分の柔軟仕上剤を入れます。
最大 35mL まで入ります。

- 柔軟仕上剤の種類によって流れにくいものがあります。同量の水でよく溶かしてから「柔軟仕上剤注入口」に入れてください。
- 柔軟仕上剤の種類によっては、少量の水と混ざると固まるものがあるため、柔軟仕上剤の説明書に従ってください。
- 入れすぎると流れ出てしまいます。

注入口が奥に位置する場合、または一般タイプの柔軟仕上剤を使用する場合

「一時停止」を押して給水を止め、注入ケースをはずしてから柔軟仕上剤を入れてください。P28

柔軟仕上剤が投入される仕組み

「柔軟仕上剤注入口」に入った柔軟仕上剤は脱水時の遠心力で、3 つに仕切られたケース内を移動し、最終すすぎで自動的に投入されます。

お願い

- 脱水運転中に一時停止すると柔軟仕上剤の投入時期がずれ、仕上げ効果が悪くなります。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長時間（12 時間以上）放置しないでください。固まることがあります。

のりづけ

使えるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）
※ それ以外ののりは、故障の原因になるおそれがあるため、使わないでください。

のりづけできる量：1.5kg 以下

- のりの量は、のりの説明書に表示されている分量を目安にしてください。
- 脱水はお好みによって途中で止めてください。

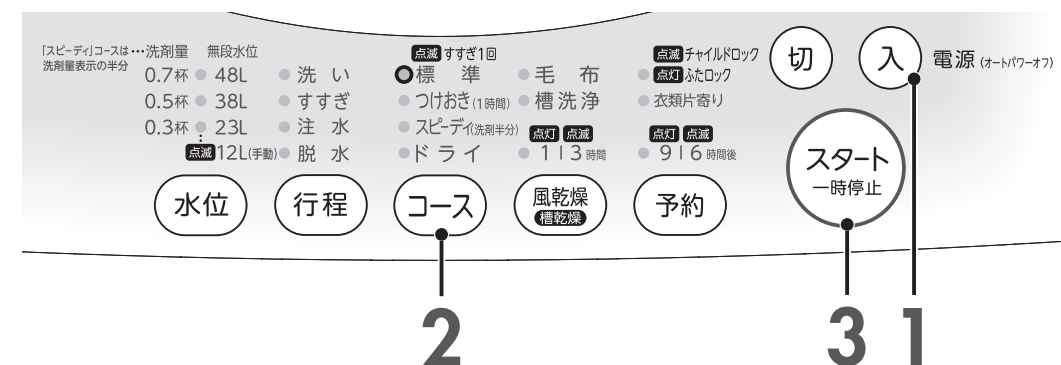
1. （入）電源を入れ、洗濯物を入れる
2. （行程）を押し、「洗い」「脱水」を選び（水位）を押し、「38L」を選びます。
3. （スタート/一時停止）を押す
4. 給水が開始し、パルセーター（回転板）が回り始めたら、のりを入れてふたを閉める

お願い

- のりづけ終了後は洗濯・脱水槽に付いたのりを落とすために「槽洗浄」コースを選ぶかP30、一番上の水位まで水を入れ、（行程）を押し、「洗い」「脱水」を選びますP24。
- のりづけした衣類は、衣類乾燥機に入れないでください。

洗濯する

■洗濯できる量

コース		洗濯容量
標準コース 標準 すすぎ 1 回コース	▶普段の洗濯 ▶すすぎを 1 回にしたい	5.0kg 以下
つけおき（1 時間）コース	よごれの多いものを洗う	3.0kg 以下
スピーディ（洗剤半分）コース	よごれの軽いものを早く洗う	5.0kg 以下

1 水栓を開け、洗濯物を入れ

(入) **電源を入れる**

● 行程表示が点灯
・ 洗濯量 P8
・ 洗濯物の入れかた P10

2 (コース) **を押してコースを選ぶ**

・ 自分流に設定する P24
■**すすぎの回数やすすぎ行程を設定するとき** P24
■**シャワーすすぎをためすすぎにするとき** P27

3 (スタート 一時停止) **を押す**

● パルセーターが回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

(予約) **は** (スタート 一時停止) **を押す前に設定する** P23

4 洗剤量が表示されたら

洗剤や柔軟仕上剤を入れ、ふたを閉める

・洗剤量表示 P6
・洗濯用剤量目安 P12
・洗剤・柔軟仕上剤などの入れかた P12 P13

● ふたを閉めないと、給水終了後にブザーが鳴り、行程 注水 の表示が早く点滅し、運転が止まります。
ふたを閉めれば運転が始まります。

運転終了
（ブザーでお知らせ）

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する P28

標準コース

濃縮洗浄

● 低水位からかくはんすることで、高濃度の洗剤液を衣類にしみ込ませ、水を追加しながら洗います。
● 高濃度の洗剤液がしみ込むので洗剤がよごれに効果的にはたらきます。

標準 すすぎ 1 回コース

● すすぎ 1 回と推奨される洗剤を使うとき、すすぎ回数を 1 回に設定できます。
● (コース) を押して「標準」のランプが点滅すれば、「標準 すすぎ 1 回」で運転します。

つけおき（1 時間）コース

● つけおき時間が 1 時間のため、傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。傷んだり色落ちすることがあります。

スピーディ（洗剤半分）コース

● 洗剤量は、洗剤量表示の半分量を入れてください。洗剤を入れすぎると、すすぎが不十分になります。
● 粉石けんは使わないでください。合成洗剤より洗濯物に残りやすく、黄ばみや粉石けんのにおいが付く原因になります。

水位について

● 軽い衣類（化繊・混紡の衣類、シーツなど）では水位が低くなることがあります。また、衣類がぬれていると水位が高めになることがあります。
(水位) を押して調節してください。P26

※ 洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水流が弱くなったり水はねがおきたりするおそれがあります。

洗い途中に洗濯物を追加するとき

1 (スタート 一時停止) **を押し、一時停止する**

● 点灯 ふたロック が消灯したら、ふたを開けられます。P11

2 **ふたを開け、洗濯物を入れる**

● (水位) を押し、洗濯物の量に合わせて水位を調節してください。

3 **ふたを閉めて、**(スタート 一時停止) **を押す**

● 運転が始まります。（ふたを閉めないと運転が始まりません）

いろいろな洗濯と風乾燥

風乾燥をする

■ 設定時間の目安と風乾燥できる量

風乾燥コース	ジャージなどの化繊混紡衣類の乾燥	▶ 3 時間	1.0kg 以下
	部屋干し時間を短縮したい	▶ 1 時間	3.0kg 以下

洗濯・脱水槽の高速回転で湿った空気を槽外に排気し、洗濯物から水分を飛ばします。（ヒーター乾燥ではありません）
風乾燥後は衣類が冷たいため、乾いていないように感じることがあります。

洗濯から風乾燥の操作手順

洗濯に続いて風乾燥をするとき

● 脱水行程以降が「風乾燥」になります。

1 水栓を開け、洗濯物を入れ

入 **電源を入れる**

● 行程表示が点灯
・ 洗濯量 P8
・ 洗濯物の入れかた P10

2 コース **を押して「標準」または「標準すすぎ 1 回」を選ぶ**

■「標準」または「標準すすぎ 1 回」以外のコースは、「風乾燥」を選べません。
・ 自分流に設定した場合 P24 、脱水行程を含まない設定は「風乾燥」を選べません。

3 風乾燥 槽乾燥 **を押して時間を選ぶ**

■1 時間（ランプ点灯）、3 時間（ランプ点滅）が選べます。

4 スタート 一時停止 **を押す**

● パルセーターが回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

予約 は スタート 一時停止 を押す前に設定する P23

5 洗剤量が表示されたら
洗剤や柔軟仕上剤を入れ、ふたを閉める

・洗剤量表示 P6 ・洗濯用剤量目安 P12
・洗剤・柔軟仕上剤などの入れかた P12 P13

● ふたを閉めないと、給水終了後にブザーが鳴り、行程 注水 の表示が早く点滅し、運転が止まります。
ふたを閉めれば運転が始まります。

運転終了
（ブザーでお知らせ）

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する P28

風乾燥だけをする／槽乾燥をするとき

1 洗濯物を入れ

入 **電源を入れる**

■「槽乾燥」のときは、衣類を入れないでください。
■衣類はほぐして片寄らないように入れてください。
・ 洗濯物の入れかた P10

2 行程 **を押して「脱水」を選び** P24
風乾燥 槽乾燥 **で時間を選ぶ**

●「風乾燥」の運転時間と脱水のランプが点灯

3 **ふたを閉め** スタート 一時停止 **を押す**

運転終了
（ブザーでお知らせ）

風乾燥だけ、または槽乾燥の操作手順

風乾燥について

● かくはんして洗濯物をほぐしながら風乾燥をします。洗濯物によっては、かくはんしても布がほぐれないことがあります。また、次のときはかくはんをしません。
・風乾燥だけのとき
・洗濯物の量が多いとき
・自動で設定された水位が 48L のとき
・手動で水位を設定したとき

高速回転 → かくはん ※1 ⟺ 高速回転
繰り返し

※1 約30分ごとにかくはんを行い布をほぐします。

● 風乾燥時間には、かくはん行程時間は含まれません。

■ 風乾燥できない洗濯物 P9

お願い

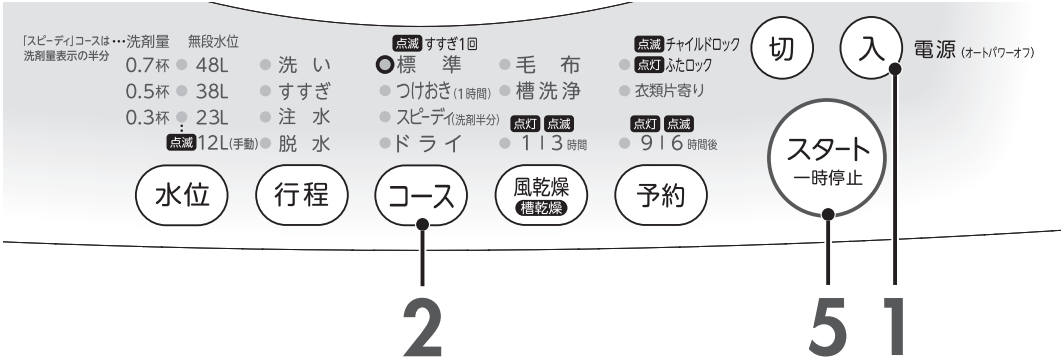
● フリースなど軽い洗濯物は、単独で風乾燥してください。洗濯物の重さの違いによって軽い洗濯物が飛び出して洗濯物を傷めたり、本体不具合の原因になります。

黒カビの発生を抑えるために

● **週に一度を目安に「槽乾燥」をしてください。**
「槽乾燥」をすると、洗濯・脱水槽の水気を取り除くことができます。
● 衣類は入れないでください。
● 黒カビが発生したときは「槽洗浄」コースをおすすめします。 P30
※洗濯・脱水槽の黒カビ発生は使用環境によって異なります。

毛布など大物を洗う

■ 洗濯できる量

毛布コース	3.0kg 以下 (毛布は 1 回の洗濯につき 1 枚のみ)	● 水位は 48L の設定のみで選べません。 ● 風乾燥の設定はできません。

1 水栓を開け

入 **電源を入れる**

● 行程表示が点灯

2 コース **を押して「毛布」を選ぶ**

3 **液体洗剤や柔軟仕上剤を**

洗剤・漂白剤投入口へ入れる

- 洗濯用剤量目安 P12
- 洗剤・柔軟仕上剤などの入れかた P12 P13

4 毛布洗いネットに入れた

毛布などを入れる

5 **ふたを閉め** スタート 一時停止 **を押す**

予約 は スタート 一時停止 を押す前に設定する P23

● ふたを閉めないと、給水終了後にブザーが鳴り、行程 注水 の表示が早く点滅し、運転が止まります。
ふたを閉めれば運転が始まります。

運転終了

(ブザーでお知らせ)

毛布洗いネットのファスナーを開け、洗濯物の中央を引っ張ってネットから取り出す

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する P28

洗える毛布の目安

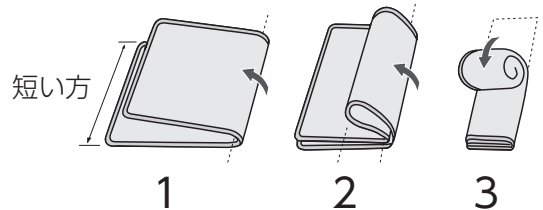
■ 40 手洗い30 表示のあるもの

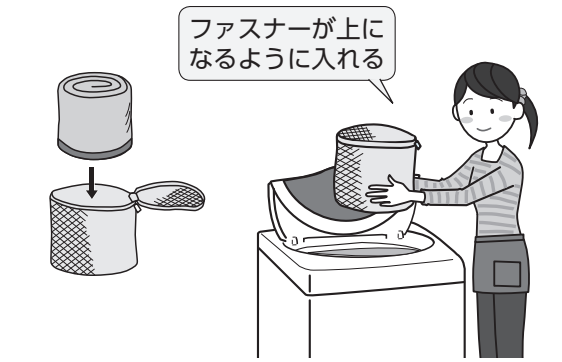
《種類》マイヤー・タフト・織毛布
《大きさ》シングルサイズ（140cm × 200cm）
《重さ》3.0kg 以下

■ **以下の洗濯物は、必ず別売の「毛布洗いネット (TMN-30)」に入れてください**

● 毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

※ 毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、洗濯物の損傷などのおそれがあります。

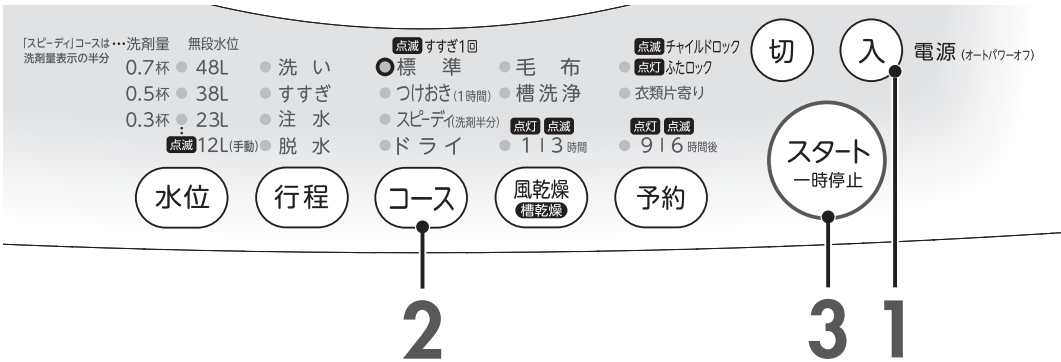
■ **毛布の折りかた**
ゴミや糸くずを取り除き、横長に 6 つに折り、巻いてください。

● マイヤー毛布以外は、ゆるめに巻いてください。

■ **毛布洗いネットへの入れかた**
● ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れてファスナーを閉めてください。

お願い

● 毛布洗いネットに入れる洗濯物は、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
● 毛足の長さや生地の厚みなどによって、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
● 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

デリケートな衣類を洗う

■ 洗濯できる量と水位の目安

ドライコース	1.5kg 以下	● 水位は 38L の設定のみで選べません。 ● 風乾燥、ふろ水の使用、予約時間の設定はできません。

1 水栓を開け、洗濯物を入れ
入 **電源を入れる**

■ 洗える衣類か確認してください。
● 行程表示が点灯

2 コース **を押して「ドライ」を選ぶ**

3 スタート 一時停止 **を押す**

4 水位表示を目安に
液体中性洗剤や柔軟仕上剤などを入れる
・洗剤・柔軟仕上剤などの入れかた P12 P13
■ 運転時の「ゴロゴロ」という音は、ソフトな水流で運転するときの音です。

5 ふたを閉める
● ふたを閉めないと、給水終了後にブザーが鳴り、行程 注水 の表示が早く点滅し、運転が止まります。ふたを閉めれば運転が始まります。

運転終了
(ブザーでお知らせ)
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する P28

洗濯前に、必ず確認してください

洗えるもの
取り扱い絵表示が 手洗30 や ✕ ドライ のおしゃれ着やデリケートな衣類

ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター、カーディガン類

スラックス、スカート、学生服類

ブラウス、シャツ、ランジェリー類

✕ 洗えないもの
取り扱い絵表示および素材表示がないものは洗わないでください。また、ドライ 表示があっても洗えないものがあります。

■ 水につけると、形くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいもの
● 皮革製品、皮革および羽、毛皮など装飾のあるもの
● 絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地も含む）
● スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの形くずれしやすいもの（芯地を使ったもの）
● コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
● エンボス加工、シワ加工を施したもの
● ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの
● ベルベット、別珍など

■ 重いもの
● 毛布、カーテンなどの大物

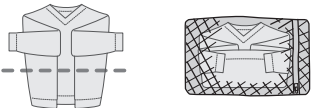
■ 水に浮いてしまうもの
● スキーウエア、ダウンジャケットなどの防水加工品

■ 水で色落ちするもの

衣類の入れかた
● ✕ ドライ 表示のあるものを洗うときは、市販の洗濯ネット（角型）に入れてください。
● 手洗30 表示のものは、洗濯ネットに入れる必要がありません。
● 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
● ネットに入れたセーターは、よごれている方を下向きにしてください。

洗濯ネットへの入れかた
1 **裏返しにして、えり、そでなどよごれたところが表に出るようにたたむ**
2 **1 枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型 30×40cm）いっぱいになるように入れる**

洗濯物が浮いているとき
● 化繊など水に浮きやすいものを洗うときは、給水後に一時停止し、上から軽く押さえて洗剤液を十分に含ませてください。

手洗30 のウォッシャブルシルク製の衣類を洗うポイント
● **風合い良く仕上げるために柔軟仕上剤を使う**
● **脱水時間は短めにする**
● **陰干しする**
天日干しすると、黄ばんだり変色したりすることがあります。
シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

■ ふろの残り湯、お湯は使わないでください。
■ 洗剤量と洗剤使用上の注意事項などは、洗剤の説明書に従ってください。
■ 液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使ってください。
■ 衣類に洗剤を直接かけないでください。

デリケートな衣類の扱いかた

色落ちについて

- 色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤を付け、白いタオルで強く押さえて色落ちの確認をしてください。
- 色落ちするものは洗わないでください。

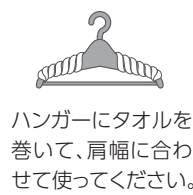
シミ抜き、部分洗い

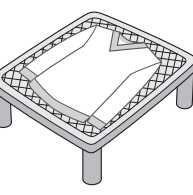
- えり、そでなどの頑固なよごれは、裏側にタオルを当て、よごれの周りから水でぬらし液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでやさしく押さえます。
- 部分洗い用洗剤を使うときは、蛍光剤無配合のものを使ってください。

※ パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・カビ・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
※ シミは放置すると落ちにくくなるので、シミが付いたらすぐに処置してください。

陰干し（乾燥）

必ず風通しの良い日陰に干します

- 手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

※ 脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気を取ってください。
※ 衣類乾燥機で乾かすときは、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機以外は使わないでください。

上手なアイロンのかけかた

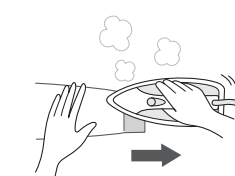
アイロンの使用方法は、アイロンの取扱説明書に従ってください

■セーターなどのとき

全体仕上げ

アイロンのかけ面が軽く触れる程度で、全体にスチームをかけます。

※押さえがけをすると、セーターの風合いが損なわれます。

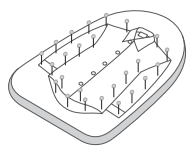
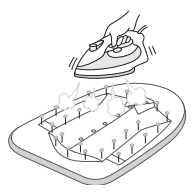
そで口などの部分仕上げ

縦方向に引っ張りながら形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかけます。

あて布の使いかた

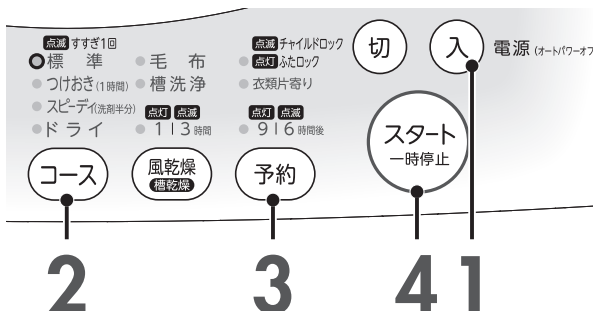
刺しゅう、ビーズの付いたもの、スカートやスラックスには当て布をします。

もし、縮んでしまったら

- ウール、麻などは縮みやすい素材です。洗濯で縮んだものは、以下の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに、型紙を取っておくと便利です。

1. 乾燥した衣類を広いアイロン台に載せ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ

2. アイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておく

運転終了時間を予約する

予約ボタンで運転終了時間を予約できます。

- 「ドライ」「槽洗浄」コースは予約できません。

1 水栓を開け、洗濯物を入れ
(入) **電源を入れる**

- 行程表示が点灯
- ・洗濯量 P8
- ・洗濯物の入れかた P10

2 (コース) **を押して コースを選ぶ**

必要に応じて(風乾燥 槽乾燥)を選ぶ P16

3 (予約) **を押して**

運転終了までの時間を選ぶ

■9時間後（ランプ点灯）と6時間後（ランプ点滅）が選べます。

4 (スタート 一時停止) **を押す**

- パルセーターが回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

5 洗剤量が表示されたら

洗剤や柔軟仕上剤を入れ ふたを閉める

・洗剤量表示 P6　・洗濯用剤量目安 P12
・洗剤·柔軟仕上剤などの入れかた P12 P13

- ふたを閉めないと、運転開始時刻になってもブザーが鳴り、行程 注水 の表示が早く点滅し、運転しません。ふたを閉めれば運転が始まります。

設定時間に運転終了

■ 予約内容を確認するとき

- ふたを閉めると予約時間だけが表示されます。
- (予約) を押している間、またはふたを開けると予約内容が表示されます。

※ 予約時間と実際の終了時間は、給水・排水などの条件によって多少異なります。

■ 予約の取り消しと変更

- 電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

次のときは、洗剤が残る原因になります。

- 洗剤が湿っている
- 洗剤を洗濯物の中に直接入れる
- 洗濯物がぬれている

■ 液体や粉末の洗剤・漂白剤を一緒に使うとき

- 粉末の洗剤・漂白剤は「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、液体の洗剤・漂白剤は「液体漂白剤注入口」へ入れてください。洗剤が固まるのを防ぐためです。 P5 P12

■ 柔軟仕上剤を使うとき

- 洗剤量の表示を目安に「柔軟仕上剤注入口」に入れてください。 P13

お願い

- 洗剤・漂白剤投入口の水滴は、必ず拭き取ってください。
- 粉石けんは使わないでください。溶けにくいため、固まることがあります。

自分流に設定する

洗いだけ・脱水だけをしたり、すすぎ水や洗濯液の再利用など、自分流に洗濯ができます。

「標準」コースの標準設定 電源「入」時	● 洗い ● すすぎ ○ 注水 ● 脱水	洗い シャワーすすぎ（1回） ためすすぎ（1回） 脱水

（スタート 一時停止）を押す前に（行程）を押して変更します。

このようなとき		ランプの表示	行程内容
すすぎを念入りにする（注水すすぎ） 最後のすすぎを注水しながらすすぎます。	行程 1回押す	● 洗い ● すすぎ ● 注水 ● 脱水	洗い ためすすぎ（2回） 注水すすぎ（1回） 脱水
洗濯液を再利用する あらかじめ洗剤を溶かす	行程 2回押す	● 洗い ○ すすぎ ○ 注水 ○ 脱水	洗いのみ
洗ったものをすすぐ （すすぎの前に脱水します）	行程 3回押す	○ 洗い ● すすぎ ○ 注水 ○ 脱水	シャワーすすぎ（1回） ためすすぎ（1回）
洗ったものをしっかりすすぐ （すすぎの前に脱水します）	行程 4回押す	○ 洗い ● すすぎ ● 注水 ○ 脱水	ためすすぎ（2回） 注水すすぎ（1回）
脱水だけ行う （脱水の前に排水します）	行程 5回押す	○ 洗い ○ すすぎ ○ 注水 ● 脱水	脱水のみ
洗濯・脱水槽の水を排水する			排水のみ※
シワなどが気になる洗濯物を脱水しない すすぎ水を再利用する	行程 6回押す	● 洗い ● すすぎ ○ 注水 ○ 脱水	洗い シャワーすすぎ（1回） ためすすぎ（1回）
シワなどが気になる洗濯物をしっかりすすぎ脱水しない すすぎ水を再利用する	行程 7回押す	● 洗い ● すすぎ ● 注水 ○ 脱水	洗い ためすすぎ（2回） 注水すすぎ（1回）
よごれ具合の違う洗濯物を分け洗いして脱水する	行程 8回押す	● 洗い ○ すすぎ ○ 注水 ● 脱水	洗い 脱水
すすいで脱水する （すすぎの前に脱水します）	行程 9回押す	○ 洗い ● すすぎ ○ 注水 ● 脱水	シャワーすすぎ（1回） ためすすぎ（1回） 脱水
しっかりすすいで脱水する （すすぎの前に脱水します）	行程 10回押す	○ 洗い ● すすぎ ● 注水 ● 脱水	ためすすぎ（2回） 注水すすぎ（1回） 脱水

標準 すすぎ1回コース ➡ 行程の変更はできません。

つけおき（1時間）コース ➡ 「洗い」なしは選べません。

スピーディ（洗剤半分）コース **ドライコース** ➡ 「注水すすぎ」は選べません。

■すすぎの水位

「すすぎ」から運転すると、水位は一番上になります。

■注水すすぎ

「標準」コースで「注水」すすぎを一度設定すると記憶されます。次回から、電源を入れると「注水」ランプが点灯します。
「注水」すすぎをやめたいときは、（行程）を1回押すと設定が解除されます。

※排水のみのときは、ふたを開けておき、ブザーが鳴り「注水」ランプが点滅したら、電源を切ります。

コース内容と所要時間

コース	水位	洗い（約）	すすぎ	脱水（約）	所要時間（約）
標準	23L～48Lを自動設定（無段階） 12Lは手動設定のみ	※ 7～10分	シャワーすすぎ 1回 ためすすぎ 1回	7～8分	35～43分
注水すすぎ選択時			<注水すすぎ選択時> ためすすぎ 2回 注水すすぎ 1回		40～60分
標準すすぎ1回			ためすすぎ1回		30～40分
風乾燥（槽乾燥）	／	／	／	60分または180分	60分または180分
つけおき（1時間）	23L～48Lを自動設定（無段階） 12Lは手動設定のみ	70～73分 （つけおき60分）	ためすすぎ 2回 注水すすぎ 1回	7～8分	100～120分
注水すすぎ解除時			ためすすぎ 2回		95～115分
スピーディ（洗剤半分）		2～6分	注水すすぎ 1回 48Lは ためすすぎ 2回	5～7分	20～39分
ドライ	38L 表示より多くなります	6分	ためすすぎ 2回	2分	30分
毛布	48L 表示より多くなります	12分	ためすすぎ 2回 注水すすぎ 1回	8分	70分
槽洗浄	表示なし 48Lより多くなります	給水・回転 5分 つけおき 20分 洗い 3分	注水すすぎ 1回	1分	45分

- 所要時間は給水時間（毎分15Lで計算）と排水時間が含まれています。洗濯物の質や量、からみ具合、脱水時の洗濯物の片寄り、室温、水道水圧、排水の状態によって実際の所要時間は変わります。
- 23L以下の水位では、ためすすぎになります。

※「標準」コースの場合、温度センサーで室温が低いと検知されたときは、洗い時間が約5分長くなります。

別売部品

お買い上げの販売店でお買い求めください。

部品名		部品コード・型名	部品名		部品コード・型名
糸くずフィルター		42044698	給水延長ホース	長さ0.5m	42040662
				長さ1m	42040663
				長さ2m	42040664
				長さ5m	42040665
真下排水パイプ	長さ0.2m	THP-2	排水延長ホース 1.2m		42040679
	長さ0.4m	THP-3	洗濯槽クリーナー		90004003
分岐水栓		JB-11	洗濯機トレー		TZ-10
給水栓ジョイント		CB-J6	毛布洗いネット		TMN-30
糸くずフィルターボックス 付属品：排水ホース1本(0.75m) 排水ホースバンド2個		THB-100	脚キャップ		42006264
			乾燥機用S字フック		42018326

ふろの残り湯を使う

1 洗濯物を入れたら、電源を入れ、(スタート一時停止)を押す

2 給水が始まったら
(スタート一時停止)を押して「一時停止」にし、洗剤量表示を目安に洗剤を入れる

3 市販のふろ水給水ポンプやバケツなどで、ふろの残り湯を洗濯物が完全につかるまで入れる

4 (スタート一時停止)を押し、ふたを閉める
- 設定水位に達していない場合は、水栓から給水されます。
- すすぎは水栓からの水で自動的に行います。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用
- 水温は 40℃以下で使用してください。
- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分によって洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移るおそれがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。

水位を調節する

洗濯中に調節するとき

(水位)を押し、設定したい水位のランプを点灯させる

- 一番上の水位 48L でも水が足りないときは、(水位)を 2 秒以上押し続けてください。押している間、水が追加されます。

※ 洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水流が弱くなったり水がはねたりするおそれがあります。

水位が低いまたは高いと感じたとき

水位は洗濯量に合わせて自動設定されますが、次の方法で調節できます。設定した内容は記憶されます。

(水位)を押しながら(入)電源を押す

無段水位
● 48L
● 38L
● 23L

- ブザーが「ピピピッ」と鳴り、ランプが点灯します。

水位を低くする	(行程) 1 回押す →	無段水位 ○48L ●38L ●23L (約 3L 少なくなります)	(行程) 2 回押す →	無段水位 ○48L ○38L ●23L (約 6L 少なくなります)
水位を高くする	(スタート一時停止) 1 回押す →	無段水位 ●48L ●38L ○23L (約 3L 多くなります)	(スタート一時停止) 2 回押す →	無段水位 ●48L ○38L ○23L (約 6L 多くなります)

設定後(切)を押す(設定完了)

シャワーすすぎをためすすぎにする

1 (入)電源を入れる

2 (行程)を 5 秒間押す
- ブザーが「ピピピッ」と鳴り、約 5 秒後に設定完了します。

例)シャワーすすぎのとき

シャワーすすぎ	脱水	ためすすぎ

↓

ためすすぎ	脱水	ためすすぎ

3 (切)電源を切る
- シャワーすすぎに戻すには、もう一度同じ操作をしてください。ブザーが「ピーピピッ」と鳴ります。
- 一度設定すると記憶され、次の洗濯から設定したすすぎになります。

すすぎについて

●シャワーすすぎとは…

洗濯・脱水槽をゆっくり回転させながら、給水する → 洗剤分を含んだ水を排水して脱水する

●ためすすぎとは…

設定水位まで給水し、かくはんしてすすぐ

●注水すすぎとは…

かくはん中も給水しながらすすぐ

運転中の行程変更について

- (スタート一時停止)を押した後は、行程やコースの変更はできません。
電源を入れ直し、もう一度設定してください。

終了ブザーを消す

1 (コース)を押しながら(入)電源を入れる
- ブザーが「ピピピッ」と鳴り、約 5 秒後に設定完了します。

2 (切)電源を切る
- 一度設定すると記憶されます。
- 終了ブザーを鳴らすには、もう一度同じ操作をしてください。ブザーが「ピーピピッ」と鳴ります。

知っていると便利なこと

お手入れ

運転後、毎回お手入れ

糸くずフィルター

■はずしかた

フィルターケースツメ部に指をかけ、押し下げてから手前に引き、フィルターケースをはずす。

フィルター取り付け台

糸くず
凹部

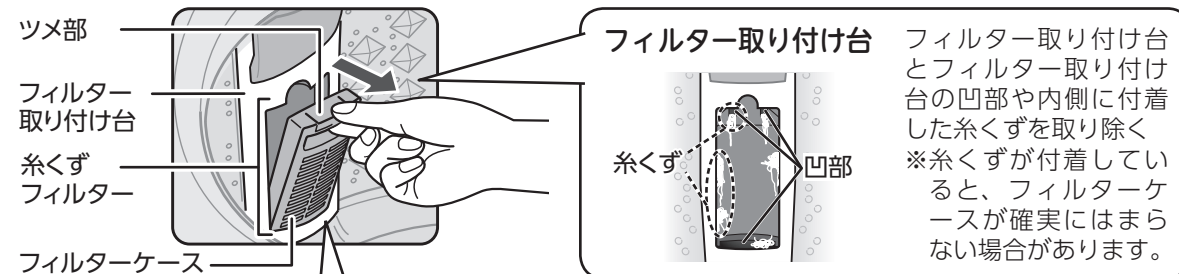
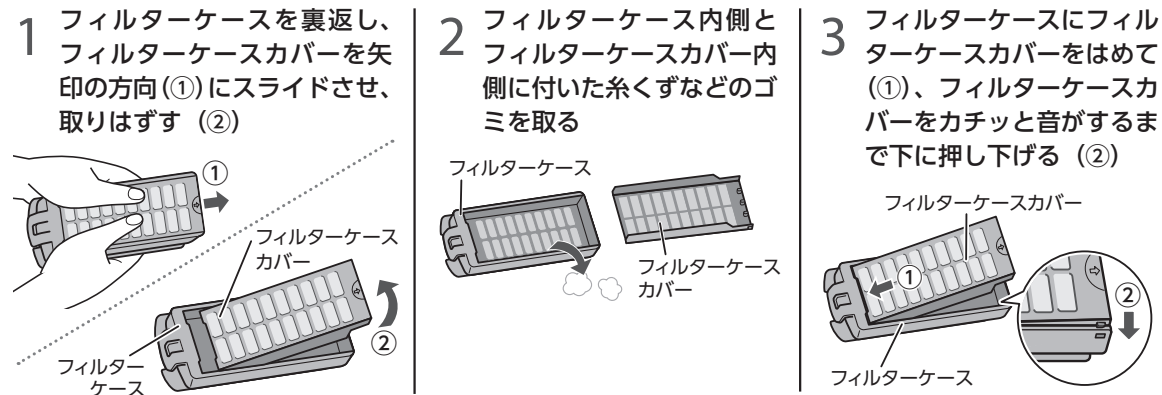
フィルター取り付け台とフィルター取り付け台の凹部や内側に付着した糸くずを取り除く

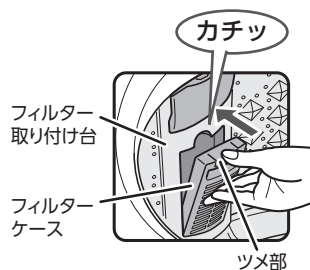
※糸くずが付着していると、フィルターケースが確実にはまらない場合があります。

フィルターケースとフィルターケースカバー

1 **フィルターケースを裏返し、フィルターケースカバーを矢印の方向(①)にスライドさせ、取りはずす(②)**

2 **フィルターケース内側とフィルターケースカバー内側に付いた糸くずなどのゴミを取る**

3 **フィルターケースにフィルターケースカバーをはめて(①)、フィルターケースカバーをカチッと音がするまで下に押し下げる(②)**

■取り付けかた

フィルターケースのツメ部を上側にして、フィルターケースの下部をフィルター取り付け台にはめ、ツメ部を軽く押し下げながらフィルターケース上部をフィルター取り付け台に押し付ける。

お願い

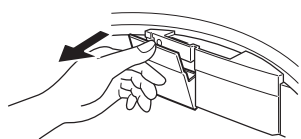
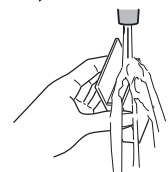
- カチッと音がするまで押し付けてください。確実にはまっていないと洗濯中にはずれて、衣類を傷めることがあります。音がしないときは、「フィルター取り付け台」のお手入れをご確認ください。

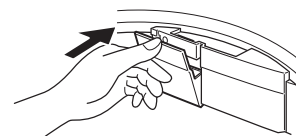
よごれが目立ってきたらするお手入れ

柔軟仕上剤注入ケース

注入ケースをはずして水洗いしてください。

■はずしかた

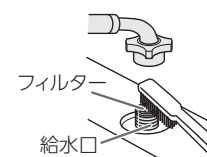
1 注入ケースを手前に引き、持ち上げてはずす

2 注入ケースを水洗いし、水気を拭き取る

■取り付けかた

1 注入ケースを図のようにはめこみ、カチンと音がするまで押す

洗剤・漂白剤投入口

洗剤などが残っているときは、拭き取るか水で洗い流してください。よごれが取れにくいときは、「槽洗浄」コースを運転してください。P30

- 洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」へ入れるときは、投入口の水滴は拭き取ってください。ぬれていると洗剤が固まり、残ることがあります。

給水時、水の出が悪くなったとき

給水口にゴミが詰まっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。

- フィルターが付いていない、または変形していると故障の原因になります。

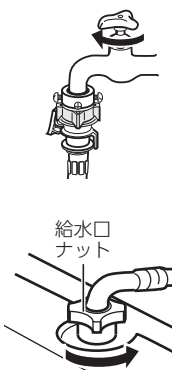
■**給水ホースの水の抜きかた**

給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので次の手順で水抜きを行ってください。

1 水栓を閉じる

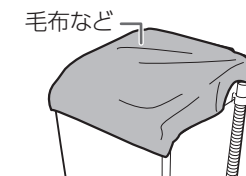
2 電源を入れ（スタート 一時停止）を押す

3 （水位）を押し、約 30 秒後に電源を切ってから、洗濯機本体側の給水口ナットをゆるめてはずす

- 給水口ナットをはずすときに、給水ホース内の残水がたれることがあります。給水口ナットの先にバケツなどの容器を置くか雑巾などで水を受けてください。

凍結のおそれがあるとき

洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水を十分に抜いてください。

凍結しそうなとき

- 脱水のみの運転をして、洗濯・脱水槽、排水ホースの水を十分抜いてください。P24
- 給水ホースの水を十分抜いてください。
- 寒冷地や屋外でのご使用の場合は洗濯機上部全体に毛布などをかけて保温してください。

もし凍結してしまったら

■ **給水ホース、柔軟仕上げ剤注入ケース**

40℃以下のお湯につけます。

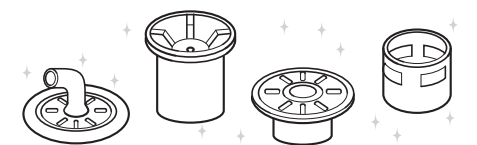
- 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損するおそれがあります。
- 柔軟仕上剤注入ケースは、よく水をきってからご使用ください。

■ **本体**

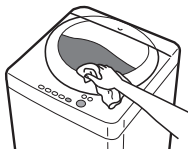
洗濯・脱水槽にお湯(40℃以下)をパルセーター(回転板)が全部つかるまで入れ、30 分程度放置してください。その後、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

排水口

排水口には糸くずやよごれがたまりやすいので、定期的にお掃除してください。放置しておくと水漏れや排水のエラー、悪臭の原因になります。

(つづく)

本体・パネル・手かけ部

やわらかい布でよごれを拭き取ってください。よごれが落ちにくいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

- 手かけ部は吸気口になっています。目が詰まると空気が通りにくくなり、「風乾燥」の効果が弱まります。
- 台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色や傷、破損の原因になります。

結　露

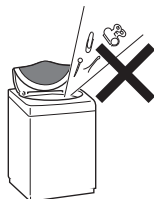
- 気温が高く水温が低いときは､露つきが生じ(結露)､床面をぬらすことがあります。別売の「洗濯機トレー」（TZ-10）をご使用ください。P25

ステンレス槽のさび（もらいさび）

スポンジか布に、クリームクレンザーを付けて、さびを取り除いてください。

※金属たわしなどは使わないでください。洗濯・脱水槽が傷付いて、さびやすくなります。

ステンレス槽のステンレス部分は、さびにくい性質ですが万が一の、さびの発生（もらいさび）を防ぐために、次のことをお守りください。

- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を、洗濯・脱水槽に入れない。
- 断水後は、きれいな水が出るようになってから洗濯を始める。（鉄さびを多く含んだ水が出ることがあります）
- イオウ入り入浴剤を使ったふろの残り湯は使わないでください。
- 柔軟仕上剤などが付いたらすぐに拭き取ってください。

洗濯・脱水槽の掃除（槽洗浄）

洗濯・脱水槽内がよごれていると、洗濯物によごれが付いたり、においや排水不良の原因になることがあります。

のりづけをした後は､洗濯･脱水槽ののりを落とすため｢槽洗浄｣コースを運転してください。
また次のとき、1 カ月に 1 回を目安に「槽洗浄」コースを運転してください。

- 粉石けんや液体石けんを使っている
- 洗剤量表示より洗剤を多めに使っている

槽洗浄をしてね

1 (入) **電源を入れ、**(コース)**を押して「槽洗浄」を選ぶ**

2 (スタート/一時停止) **を押す**

- 行程は表示されません。槽洗浄ランプが点滅します。

3 塩素系漂白剤を 300mL 入れる

- 最初の給水時に入れてください。
- 洗濯物は入れないでください。

4 ふたを閉める

- ふたを閉めないと給水終了後にブザーが鳴り、行程 注水 表示が早く点滅し運転が止まります。ふたを閉めれば運転が始まります。

槽洗浄終了

- ブザーでお知らせします。

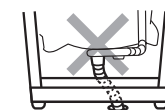
塩素系漂白剤の例（2013 年 6 月現在）
ハイター（花王）
洗たく槽カビキラー（ジョンソン）

お願い

- 連続して「槽洗浄」コースを運転しないでください。
- よごれがひどいときなどは、別売の洗濯槽クリーナー（塩素系）をご使用ください。P25
  使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けていることがあります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

こんなとき	調べるところ
ふたが開かない	 ●「ふたロック」「チャイルドロック」のランプが点灯、または点滅していませんか。P11
運転しない	●停電、またはご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ●電源「入」を押しましたか。電源「切」を押した後すぐに電源「入」を押すと、電源が入らない場合があります。 ●「スタート / 一時停止」ボタンは押しましたか。 ●ふたが開いていませんか。P11 ●予約中ではありませんか。P23
水漏れ 別添の据付説明書もご覧ください。	 ●水栓の形状は適していますか。 ●給水口にゴミが詰まっていませんか。 ●給水口ナットが傾いていたり、締め付けがゆるんでいませんか。 ●付属品と異なるホース継手を使っていませんか。 ●ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●排水ホースがはずれたり、破れていませんか。
「コンコン」という音がする 異常音がする 振動が大きい check 別添の据付説明書もご覧ください。	●洗いや脱水の動作を切り換える音ではありませんか。運転中、動作の切り換え時に「コンコン」という音がします。 ●電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当たっていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。 ●マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●洗濯機が傾いていたりガタついたりしていませんか。据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ●洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当たったり、脱水のときの振動が大きくなったりします。 ●排水ホースは正しく処理されていますか。長すぎるときは段部を切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。 ●排水ホースを真下排水パイプを使用せずに直接排水口に入れていませんか。

※ 点検しても直らない場合は、お買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。P36

こんなときは 故障ではありません

行程	状　態	理　由
運転前	初めて使用したとき排水ホースから水が出た	●工場の性能テスト時の残水です。
洗い	洗濯途中で給水する	●「標準」コースは低い水位から水を追加しながら洗います。 ●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。 ●すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
	洗濯物の量に対する水量が合っていない	●「標準」コースは少ない水量で水を追加しながら洗うため、初めは水が少なく見えます。 ●水量はセンサーによって洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いと判断するので、水位が合っていないときは洗濯物の量に合わせて調節してください。また、自動設定の水位がいつも少ない、あるいは多いと感じるときは微調整することもできます。P26
すすぎ	最終すすぎ水ににごりがある	●洗剤の中のゼオライト成分が主で洗剤分ではありません。気になるときは注水すすぎにするかシャワーすすぎをためすすぎにしてください。P24 P27 ●「標準　すすぎ１回」コースは、すすぎがためすすぎ１回です。すすぎ１回と推奨されている洗剤を使うときに設定してください。
	すすぎからスタートすると水が入ってこない	●衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。（洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります）
	シャワーすすぎなのにためすすぎになる	●23L 以下の水位では、シャワーすすぎの替わりにためすすぎになります。 ●シャワーすすぎの前の脱水で洗濯物が片寄っていると、ためすすぎになります。
脱水	脱水運転が始まらない	●一時停止してから再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、一時停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。
	脱水の途中で突然給水したりすすぎになる 洗濯時間が長くなる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチがはたらいたためです。粉石けん使用時などで排水経路がよごれたときも、同様の症状になります。 脱水中に洗濯物が片寄ると次の行程が追加されます。 片寄りを検知すると脱水が止まる → 給水して片寄りを修正 → 再び排水して脱水 ※ 修正を２回繰り返しても直らないときは「衣類片寄り」表示が点滅し、ブザーが鳴ります。片寄りを直して運転し直してください。P34
	脱水時、モーター音がする	●一定の間隔で切り換えるため、音が発生します。故障ではありません。
	脱水したのによく絞れていない	●衣類の種類によって脱水の状態に違いがあります。厚手の衣類が混じっていると、脱水ムラになることがあります。脱水が不十分なものは追加で「脱水のみ」運転してください。P24 さらに絞りたいときは「風乾燥」をおすすめします。P16

行程	状　態	理　由
風乾燥	「風乾燥」したのに乾燥していない	●「風乾燥」後は衣類が冷たいため、乾いていても不十分と感じることがあります。また、洗濯物の種類、量、室温や湿度などで仕上がり具合が変わります。 ●乾きが足りないときはもう一度「風乾燥」してください。
その他	照明がちらつく	●運転中に照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきはインバーター蛍光灯にすると多少改善されることがあります。
	排水中に「ゴボゴボ」という音がするがする	●水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	オートパワーオフしない	●表示が点滅しているところがありませんか。表示を確認してください。P34
	操作パネル部分が熱を持つ	●電子部品の放熱作用によるものです。
	テレビに線が入る ラジオに雑音が入る	●テレビやラジオと洗濯機を 3m 以上離してください。
	運転時間が長くなる	●「標準」コースの場合、温度センサーで室温が低いと検知されたときは、洗い時間が約５分長くなります。
	使用初期ににおいがする	●使用初期にモーターから絶縁材のにおいが多く出ることがあります。約１週間ほどでにおいはなくなります。
	運転中に「コンコン」という音がする	●運転中に動作を切り換える音で異常ではありません。
	運転後パルセーターが回る	●クラッチを切り換える動作です。

■衣類の仕上がりについて

行程	状　態	理　由
その他	洗濯物がよごれたり、シミが付く	●粉石けんや液体石けんを使うと、洗濯・脱水槽がよごれやすく、洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。P13 ●のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付いたままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。P13 ※洗濯物がよごれるときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。P30 ●柔軟仕上剤が部分的に付いてシミになることがあります。同量の水に溶かして使用してください。P13
	洗濯物に洗剤が付いている（糸くずフィルターに残る）	●水温が低い（10℃以下）と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚くかたいものは、洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。P10 洗剤残りが気になるときは、注水すすぎにしたり、ふろの残り湯を利用するなどしてください。P24 P26
	洗濯物が黄ばむ（鉄さびを多く含んだ水が出る）	●断水した後は、水がきれいになってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると、洗濯物が黄ばむことがあります。白い洗濯物に鉄さびが付いたときは、市販の還元型漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄物のときは使用できません。
	洗濯物が傷む	●デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れてください。P10 ●水に浮きやすいフリースなどの衣類やベッドパッドなどは、洗濯ネットに入れてください。（ベッドパッドなどの大物は、毛布ネットの使用をおすすめします） ●衣類の毛羽立ちは、生地の摩擦によって起こります。気になるときは洗濯物を裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。

ここが点滅したら

※ チャイルドロック設定時は、解除してから処置をしてください。P11

運転中に衣類の片寄りなどを検知すると、以下の表示が点滅し、ブザーでお知らせします。

表示	調べるところ	処置
衣類片寄り	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。	●洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直した後、ふたを閉めてください。

ブザーが鳴り、以下の表示が早く点滅しているときは、説明に従って点検してください。

※ 直らない場合は、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

表示	調べるところ	処置
○ 洗い ○ すすぎ ○ 注水 脱水	● 排水ホースは正しく取り付けられていますか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースを倒してありますか。 ● 排水ホースが凍結していませんか。 ● 排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ● 排水ホースや排水口に砂やドロ、糸くずなどが詰まっていませんか。	●点検後ふたを一回開閉し、(スタート 一時停止)を押してください。
○ 洗い ○ すすぎ 注水 ○ 脱水	● ふたが開いていませんか。 ● ふたロック部に異物がはさまっていませんか。 P5 ● ふたが完全に閉まっていますか。	●ふたを閉めてください。
○ 洗い すすぎ ○ 注水 ○ 脱水	● ふたロック部に異物がはさまっていませんか。 P5 ● ふたが完全に閉まっていますか。	●電源を入れ直し点検後ふたを閉めてください。
洗い ○ すすぎ ○ 注水 ○ 脱水	● 水栓が閉じていませんか。 ● 水道が凍結したり断水していませんか。 ● 給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	●点検後ふたを一回開閉し、(スタート 一時停止)を押してください。
点滅 すすぎ1回 標準 つけおき(1時間) スピーディ(洗剤半分) ドライ	左側のコースランプがすべて点滅しているときは故障です。 ※ 電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。 P36	

仕　様

種類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	5.0kg
電源	AC100V、50Hz/60Hz 共用	標準水量	48L
消費電力	360W（50Hz）/435W（60Hz）	標準使用水量	105L
外形寸法	幅 563mm × 奥行 580mm × 高さ 957mm	水道水圧	0.03 ～ 1MPa〔0.3 ～ 10kgf/cm²〕
製品の質量	28kg	洗濯方法	うず巻式

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全表示制度の本体表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。【製造年】（本体に西暦 4 桁で表示してあります）

【設計上の標準使用期間】　７年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

● 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
● 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　日本工業規格 JIS C9921- 4 による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	5.0 kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ～ 0.8MPa
	給湯・給水	20℃ ± 15℃
使用時間及び回数	一日の平均使用回数	1.5 回
	一回の使用時間	標準コースの時間（取扱説明書による）
	一年間の使用日数	365 日
	一年間の使用回数	1.5 回 × 365 日 = 547.5 回／年

■経年劣化とは

● 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
● 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **022-774-5402（通話料：有料）**

FAX **022-224-6801（通信料：有料）**

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この全自動電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。**
  詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 6 年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

31 ～ 34 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず水栓を閉じ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

項目	内容
品名	全自動電気洗濯機
形名	AW-705
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れする（ホース、水槽、ホース継手）。
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

アプライアンス事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

J347099701